

健康

笑顔

元気

こども版

第2次白山市総合計画

2017~2026



健康で笑顔あふれる元気都市 白山



白山市

はじめに

みなさんが大人になっても住みよい白山市となるように、まちづくりの目標や取り組みをまとめた「第2次白山市総合計画」を平成29年（2017年）3月につくりました。

住みよいまちづくりを進めるためには、子どもから大人まで、みんなが力を合わせる大切が大切です。

この冊子を読んで、まちづくりのさまざまな取り組みに関心を持ち、身近なところから自分たちができることは何か、一緒に考えてみましょう。

白山市
総合計画
こども版

もくじ

| | |
|----------------|---|
| はじめに | 2 |
| 人口とまちの「元気」について | 3 |
| 総合計画ってなあに？ | 4 |
| これからめざす白山市のすがた | 5 |
| まちづくりの取り組み | 6 |
| 総合計画のつくり方 | 8 |

人口とまちの「元気」について

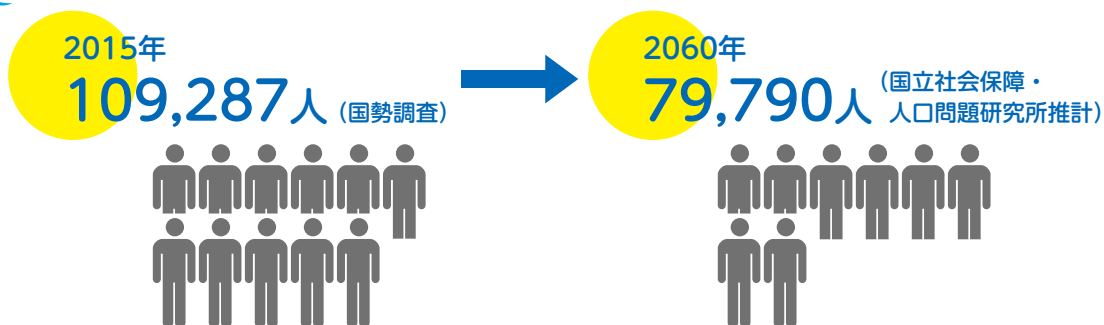


「人口減少」や「少子高^{こうれい}齢化」という言葉を聞いたことがあるけど、私たちの住む白山市も関係あるのかな？

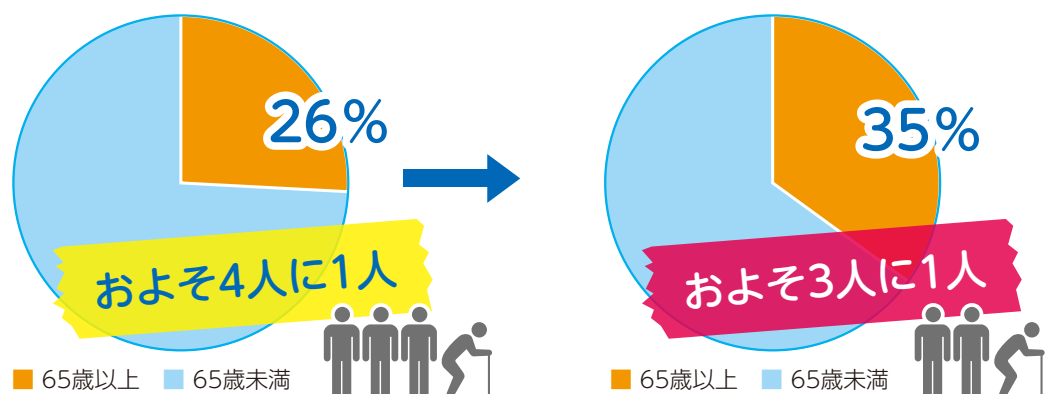
白山市の人口を守るための取り組みを何もしなかったら…



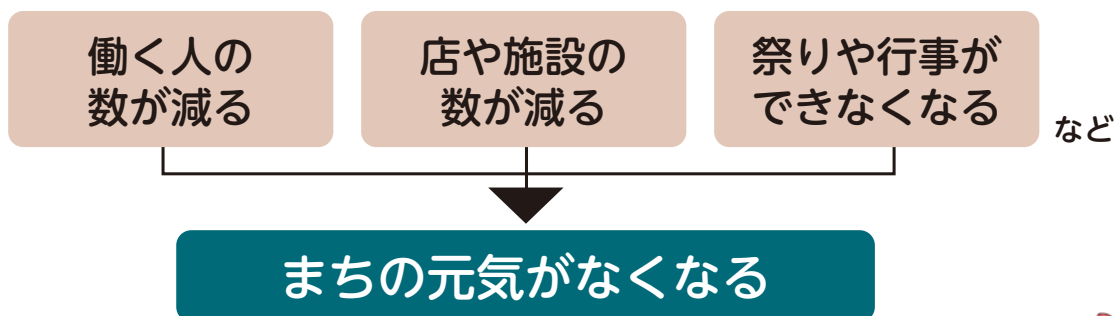
白山市の人口



65歳以上の人の割合



人口減少や少子高^{こうれい}齢化が進んでいくと…例えば、こんなことになるといわれています。



私たちが大人になったときの白山市は大丈夫かな？



総合計画ってなあに？



？ 私たちが大人になっても安心して暮らせるまちにするために、どんなことをしていくのかな？

これからの白山市をより良くするために、「総合計画」をつくっています。



● 総合計画とは？

みんなが大人になっても安心してずっと住みたいと思えるまちにするために、しょうらい将来めざすまちのすがたを決め、それを実現させるための取り組みをまとめた計画です。

第2次の総合計画は、平成29（2017）年度から平成38（2026）年度までの計画になっていて、健康・福祉^{ふくし}、教育・スポーツ、市民生活、産業、観光・文化など、市民のためにたくさんのことに取り組んでいきます。



白山手取川ジオパーク
イメーজキャラクター
ゆきママと
しずくちゃん

※白山市の総合計画

○第1次白山市総合計画：平成19（2007）年度から平成28（2016）年度までの10年間

○第2次白山市総合計画：平成29（2017）年度から平成38（2026）年度までの10年間

これからめざす白山市のすがた



これからめざす白山市のすがたは
どんなまちなのかな？

第2次白山市総合計画では、みんなが「健康」で活躍し、まち全体が「笑顔」あふれ、「元気」な白山市をつかって、将来に引き継ぎたいという思いをこめて、10年後にめざす白山市のすがたを決めました。

● 将来都市像 10年後にめざす白山市のすがた

健康で笑顔あふれる元気都市 白山

～次世代への贈り物 白山の恵みと人集い、活力あふれるまち～

● 基本理念 将来都市像をめざし、まちづくりを進めていくための考え方

健康 … 市民一人ひとりが健康で活躍するまち

笑顔 … 世代や地域を超えた交流による笑顔あふれるまち

元気 … 人も自然も産業も元気なまち



まちづくりの取り組み

これからのまちづくりへの取り組みを紹介します。

「健康で笑顔あふれる元気都市 白山」をめざして、どんな取り組みをするのかな？
もう少し詳しく知りたいな。



● 7つのまちづくりの目標

1. 誰もが健康でいきいきと暮らし続けられるまちづくり ふくし (健康・福祉)

- ・地域のみんなが支え合って暮らすまちをつくる
- ・みんなが健康で元気に暮らせるようにする
- ・安心して子育てができるようにする

～ 取り組み例 ～

子どもたちが安心して放課後をすごすことができるよう、放課後児童クラブを充実させています。



2. 地域ぐるみで豊かな心と体を育み健康で活躍できるまちづくり かつやく (教育・スポーツ)

- ・子どもたちが安心して勉強できるようにする
- ・子どもから大人まで、学校以外でも学べるようにする

～ 取り組み例 ～

みんなが勉強する小中学校を計画的にきれいに直しています。



3. 人と地域の交流で笑顔が生まれる市民主体のまちづくり (市民生活)

- ・みんながまちづくりに参加できるようにする
- ・豊かな自然を守り、環境にやさしいまちをつくる

～ 取り組み例 ～

太陽の光や水力などの自然エネルギーを活用し、自然を守る取り組みをしています。



4. 市民の暮らしを支える快適で笑顔あふれる安全なまちづくり きばん (都市基盤)

- ・道路や上下水道を整備して、暮らしやすくする
- ・電車やバスなどを使って、移動しやすいようにする
- ・白山市にたくさんの方が住んでもらうようにする
- ・災害に強く、交通事故や犯罪のないまちをつくる

～ 取り組み例 ～

お出かけに便利なバスを走らせています。
安全に登下校できるような道路をつくっています。





5. ^{にぎ}賑わいと活力がみなぎる元気なまちづくり (産業)

- ・農林水産業を盛んにする
- ・お店や工場を応援し、にぎわいのあるまちをつくる
- ・たくさんの若い人に白山市で働いてもらう

～ 取り組み例 ～

たくさんの会社やお店が白山市で活動できるような環境づくりをしています。



6. ^{かがや}自然・歴史・文化と人が交わり元気に輝くまちづくり (観光・文化)

- ・白山市の^{みりょく}魅力を知ってもらい、^{みりょく}たくさんの人に白山市に来てもらう
- ・新しい白山市の^{みりょく}魅力づくりをする
- ・外国の人たちとの交流を深める

～ 取り組み例 ～

白山市にたくさんの人が来てくれるようなイベントを行っています。



7. ^{しんらい}市民の信頼に^{こた}応えるまちづくり (行財政)

- ・もっとみんなのために役立つ市役所にする

～ 取り組み例 ～

よりよいまちになるように、みんなの意見をきいたり、計画をたてて、どうしたらいいのか、考えています。

「健康で笑顔あふれる元気都市 白山」をめざして、白山市では、いろんなことをやっていくんだね。



このように、いろんなことに取り組むことで、できるだけ人口が減らないようにして、これからもずっと元気な白山市にしていくために、みんなで力を合わせて、いっしょにまちづくりを進めていきましょう！



白山市の目標人口

2015年

109,287人

(国勢調査)



2026年の目標

109,000人

(第2次白山市総合計画)

総合計画のつくり方

総合計画って
どうやってできたの？



市民会議や市民フォーラム、子ども会議、アンケートなどを行い、まちづくりについての意見をたくさん集め、それらの意見を参考にして、どのような取り組みを進めていくかについて、基本的な考え方をまとめ、市議会や専門家の意見をききました。まちづくりの一員としてたくさんの方が参加して総合計画はつくられました。

意見を集める

市民会議・市民フォーラム
子ども会議・アンケート など



意見をまとめる

市役所



健康・福祉

都市基盤

教育・スポーツ

産業

市民生活

観光・文化

行財政

意見をきく

市議会



総合計画審議会



総合計画 完成！！

私たちが大人になっても
安心して暮らせる元気な白山市にしよう！

